

ピアノ指導ブラッシュアップ講座

ピアノ指導者、将来ピアノ指導者を目指している学生、自身の演奏に役立てたい方のための
ピアノを徹底研究する2日間です。

9月11日(月)・9月12日(火)
午前10時～12時30分 (開場:午前9時45分)



○1日目 9月11日(月)
10:00～11:10

はじめてのシンフォニア

生徒が3声のシンフォニアを学び始める時に難しさを感じることはありませんか？曲の構成を考えて楽譜に色づけをし、いざ弾いてみると3声の立体的な音楽に聴こえない。その原因は、<各声部の音色の重ね方>と<音の聴き方>にあるのかもしれませんが。この時間では、シンフォニア第1番を中心に、3声の音楽を立体的に感じて表現するために必要なことを探っていきます。

担当:土居里江准教授



○1日目 9月11日(月)
11:20～12:30

ブルグミュラー練習曲のアナリゼ

子ども用エチュードでありながら、情緒豊かで風景を感じさせるブルグミュラーの作品。その豊かな音楽表現を、構成や仕組み、和声学など理論面からひも解いていきます。

対象曲

ブルグミュラー 25の練習曲

No.3 Pastorale 牧歌 G dur 6/8
No.6 Progres 進歩 C dur 4/4

担当:米倉由起准教授



○2日目 9月12日(火)
10:00～11:10

オルガンで聴くインヴェンション

～ピアノ演奏を豊かにする
音色やタッチのためのアドバイス～

今ではほとんどピアノで弾かれるインヴェンションですが、オルガンの響きをイメージするとより多彩な演奏が出来ると思います。演奏とともにバッハが生きた時代のオルガンの特徴や独特のタッチをやさしく解説します。

担当:重利和徳講師



○2日目 9月12日(火)
11:20～12:30

やっぱり大切！ツェルニーとソナチネ

日夜教材開発に勤しむ先生方と出版社ご担当者様のご尽力によって学習者の状況に適した豊富な教材選びができるのはとても助かります。「でもやっぱり大切じゃないの？ツェルニーとソナチネは」と聴こえてくるご意見の潮流にお応えすべく、本講座を開設いたしました。どんなワクワク感が生徒さんと指導者の心を満たせば成功なのかをご一緒に考えませんか。

対象曲集 ツェルニー30番練習曲
ソナチネアルバム1

担当:竹内京子教授

※当日コピー譜や資料は配付いたしません。必要に応じて楽譜、筆記用具をご持参いただけましたら幸いです。

場所:くらしき作陽大学 聖徳殿
入場無料

主催:くらしき作陽大学・作陽短期大学 ピアノ専修部会 協力:作曲専修部会
お問い合わせ:くらしき作陽大学演奏芸術センター Tel.086-523-0822